



地元小学校で農業体験授業を実施



安納芋生産者である長野正育氏が、5月30日、西之表市の上西小学校において、農業体験授業を実施しました。これは、長野氏が地元の小学生に「食」、「農業」について学んでもらいたいとの想いで10年前から実施しており、今回は3・4年生が参加しました。

まず1時間目は、室内で安納芋について学習会を行い、長野氏から安納芋の歴史や栽培するポイントなどの説明を受けました。参加した子供たちは、テレビに映し出された画像を見ながら、しっかりと話に耳を傾けていました。

2時間目は、屋外で実際に安納芋の植え付け作業を体験しました。子供たちは、苗や見たことのない道具に興味津々で積極的に作業をしていました。

農業体験授業終了後、長野氏は「地元の子供たちに「食」と「農」のつながりを学んでもらえてよかった。今回、植付をした安納芋の収穫が楽しみです。」と話し、子供たちも収穫の日を楽しみにしている様子でした。

